

## 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ヤツガタトークセッション x 諏訪地域学 パート2」実施事業
事業主体 (連絡先)	(一財)原村振興公社 八ヶ岳自然文化園 諏訪郡原村 17217-1613 電話 0266-74-2681
事業区分	(3)教育、文化の振興 (8)その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,676,603円 (うち支援金:1,341,000円)

### 事業内容

八ヶ岳中央高原エリアをこの地域の文化・教養の発信拠点として多くの地域住民に認知していただく為、幅広い世代に関心の高いジャンル(観光、環境、歴史文化、暮らし、教育)において先進的な取り組みをされている方々を講師としてお招きし、全6回のセミナーと原村縄文祭りというイベント1回を開催した。※当初セミナーは全8回の予定が感染症の影響により6回となりました。

開催期間:2021年5月24日~12月31日

講師陣:学者、文筆家、環境活動家、音楽家など

参加者:期間合計約520名(中学生以下の無料参加者含む)

### (活動写真)



### 【開催の様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 地域の文化・教養を促進
- ② 文化・教養の発信拠点としてのPR
- ③ 地域住民の異世代交流の場作り
- ④ 観光客との相互交流の場作り

### ※自己評価【 B 】

【理由】引き続きコロナ禍により人数を制限したが、無事に原村縄文祭りを開催することができ、オフラインでの交流を楽しみにしていた地域内外の人たちに大変好評だった。異世代交流の場として文化園全体を使用することができた。

### 事業効果

- ① 環境、歴史、教育などの分野で先進的な取り組みをされている講師の方々により、八ヶ岳エリアならではの特徴のあるセミナーを開催している場であることが定着した。
- ② 普段交流する機会が少ない異世代がセミナーに参加してトークセッションを行ったことにより、相互理解を深め継続的な交流につながった。
- ③ セミナーだけでなく、今回は原村縄文祭りというイベントを開催したことで、セミナーには参加が難しい小さなお子様もファミリーで参加され、縄文文化を肌で体感してもらうことができた。
- ④ コロナ禍により今年度も参加者数を制限しての開催となったが、感染症対策をしっかりと行ったことで、一定の参加者を呼ぶことができた。
- ⑤ コロナ禍のため、県外からの観光客の参加は限られたが、諏訪地域以外の県内の参加者も含め、一定の交流が図れた。

### 今後の取り組み

諏訪地域学を担うシニアグループと、ヤツガタトークセッションを担う若年層グループとの共同イベント「原村縄文祭り」を開催したことで、親子連れの参加者が増加した。これを受け、さらに小さな子ども層が参加できるような企画を行う予定である。諏訪地域学とヤツガタトークセッションに関しては、引き続き継続していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある